

JCOM2014 菌根研究会2014年度大会プログラム
(2014年11月29日 東京大学柏キャンパス環境棟FSホール)

11:00～ 受付
11:30 総会

研究発表会

- 12:30 菌従属栄養植物サクライソウの分布は共生菌の優占度に影響を受けるか？
○大和政秀¹・高橋弘²・下野綾子³・遊川知久⁴ (1千葉大教育 2岐阜大教育 3筑波大遺伝子実験セ 4 国立科博)
- 12:45 Towards the conservation of mycoheterotrophic orchids: characterization of ecophysiological traits of *Lecanorchis nigricans*
○Mi Ruying, Kazuhide Nara (The Univ. Tokyo)
- 13:00 オノノヤガラ属近縁3種間の菌根菌相と菌特異性の比較
○木下晃彦¹・辻田有紀²・馬田英隆³・佐藤大樹⁴・橋本季正⁵・遊川知久¹ (1科博植物園 2佐賀大農 3たかなべきのこ研 4森林総研 5自然環境研)
- 13:15 ラン科植物シランの菌根共生実験系構築とトランスクリプトーム解析
○山本樹稀¹・大和政秀²・長田翔太郎¹・山口勝司³・浅尾久代³・松本美和子³・大谷ユリア¹・谷亀高広⁴・重信秀治³・上中弘典¹ (1鳥取大農 2千葉大教育 3基生研 4国立科博・筑波植)
- 13:30 外性菌根菌子実体内で生育するイエバエ科幼虫の摂食生態の研究: 食害か食益か？
○北林慶子・都野展子 (金沢大自然)
- 13:45 乗鞍岳におけるハイマツ実生の定着様式と外生菌根菌群集
○小泉敬彦・奈良一秀 (東大院新領域)
- 14:00 絶滅危惧種トガサワラの残存林分における菌根菌埋土胞子の耐熱性
○長田悠希・村田政穂・奈良一秀 (東大院新領域)
- 14:15 菌根における植物と菌の最適な資源交換の数理モデル
○内之宮光紀・巖佐庸 (九州大)
- 14:30 休憩
- 14:45 土壌DNAを用いた定量PCRによるAM菌感染ポテンシャルの評価
○森本晶・大友量・岡紀邦 (農研機構北農研)
- 15:00 人工草地および飼料畑のアーバスキュラー菌根菌
○小島知子¹・八木哲生²・寶示戸雅之³・中尾誠司¹ (1畜草究 2根釧農試 3北里大獣医)
- 15:15 スギ実生苗に対するアーバスキュラー菌根菌単孢子系統の成長促進効果
○佐藤拓・呉炳雲・松下範久 (東大院農)
- 15:30 過剰にアーバスキュラー菌根を形成するイネ変異体について
○小八重善裕・藤原徹 (東大院農)
- 15:45 アーバスキュラー菌根菌 *Rhizophagus clarus* の地理的隔離株が保持する二本鎖RNAウイルスの多様性と類似性
○鈴木芽以¹・志村華子²・増田税²・俵谷圭太郎³・江沢辰広² (1北大農・2北大院農・3山形大農)
- 16:00 アーバスキュラー菌根菌 *Rhizophagus clarus* の外生菌糸から浸出される酸性ホスファターゼ活性の検出
○佐藤匠^{1,2}・程為国¹・江沢辰広³・俵谷圭太郎² (1岩大院連合農 2山大農 3北大院農)
- 16:15 アーバスキュラー菌根菌におけるリン酸放出輸送体の探索
○横山楓¹・菊池裕介¹・半田佳宏²・川口正代司²・齋藤勝晴³・増田税¹・江沢辰広¹ (1北大院農 2基生研 3信大農)
- 16:30 菌根経路を通じたリン酸獲得量を評価するための植物分子マーカーの探索
○江沢辰広・河原愛・菊池裕介・横山楓 (北大院農)
- 16:45 休憩
- 17:00 アーバスキュラー菌根菌感染性の異なるトウモロコシ品種におけるリン酸獲得能およびストリゴラクトン分泌特性との関係
○荒川竜太¹・米山香織²・小林創平³・米山弘一²・江沢辰広¹ (1北大院農 2宇都宮大バイオ 3中央農研)
- 17:15 *Rhizophagus irregularis* におけるストリゴラクトン誘導性分泌タンパク質SIS1の解析
○都築周作^{1,2}・半田佳宏²・武田直也^{1,2}・川口正代司^{1,2} (1総研大生命 2基生研)
- 17:30 Endogonales菌類のゲノム解析
○半田佳宏¹・柴田朋子¹・山本航平²・西出浩世¹・大井祥子¹・浅尾久世¹・山口勝司¹・重信秀治^{1,3}・内山郁夫^{1,3}・西山智明⁴・長谷部光泰^{1,3}・川口正代司^{1,3}・山田明義²・齋藤勝晴² (1基生研 2信大農 3総研大 4金沢大)
- 18:30 懇親会